**Ⅱ 第一種及び第二種事業所調査結果の概要（事業所規模５人以上）**

# １ 概 況

平成 27 年の常用労働者数 5 人以上の事業所の賃金、労働時間及び雇用の概況は、次のとおりである。

1. 一人平均月間現金給与総額は 251,066 円で、前年に比べ 2.9％減となった。

このうち、定期給与は 216,034 円で、前年に比べ 2.3％減、特別給与は 35,032 円

で、前年より 1,721 円減となった。

1. 一人平均月間総実労働時間は 154.6 時間で、前年に比べ 1.2％減となった。このうち、所定内労働時間は 143.1 時間で、前年に比べ 2.0％減、所定外労働時間は 11.5 時間で、前年に比べ 11.6％増となった。
2. 一人平均月間出勤日数は 20.3 日で、前年より 0.1 日減となった。
3. 月間平均常用労働者数は 394,646 人で、前年に比べ 1.9％増となった。

以降、一人平均月間の賃金、労働時間、出勤日数と月間平均の常用労働者数を表す。

表Ⅱ-1 平成２７年毎月勤労統計調査結果の概要（事業所規模５人以上）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | 青 | 森 県 | 全 |  | 国 | 水 準 |
| 実 数 | 前年比〈差〉 | 実 数 | 前年比〈差〉 | 全国＝100 |
| １ | 賃 金 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  | 現金給与総額 | 251,066 | 円 |  | △ 2.9 | ％ | 313,801 | 円 |  | 0.1 | ％ | 80.0 |
|  | 定期給与 | 216,034 | 円 |  | △ 2.3 | ％ | 259,244 | 円 |  | 0.2 | ％ | 83.3 |
|  | 特別給与 | 35,032 | 円 | 〈 | △ 1,721 | 円 〉 | 54,557 | 円 |  | △ 0.8 | ％ | 64.2 |
| ２ | 労働時間数及び出勤日数 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  | 総実労働時間 | 154.6 | 時間 |  | △ 1.2 | ％ | 144.5 | 時間 |  | △ 0.3 | ％ |  |
|  | 所定内労働時間数 | 143.1 | 時間 |  | △ 2.0 | ％ | 133.5 | 時間 |  | △ 0.3 | ％ |  |
|  | 所定外労働時間数 | 11.5 | 時間 |  | 11.6 | ％ | 11.0 | 時間 |  | △ 1.0 | ％ |  |
|  | 出勤日数 | 20.3 | 日 | 〈 | △ 0.1 | 日 〉 | 18.7 | 日 | 〈 | △ 0.1 | 日 〉 |  |
| ３ | 雇 用 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  | 労働者数 | 394,646 | 人 |  | 1.9 | ％ | 47,770 | 千人 |  | 2.1 | ％ |  |
|  | 入職率 | 2.11 | ％ | 〈 | 0.13 | ポイント 〉 | 2.14 | ％ | 〈 | 0.09 | ポイント 〉 |  |
|  | 離職率 | 1.90 | ％ | 〈 | 0.10 | ポイント 〉 | 2.03 | ％ | 〈 | 0.05 | ポイント 〉 |  |

注） ① 〈 〉内は前年差

② 前年比は、時系列での比較を可能にするため、指数により算出している。このため、実数で計算した場合と値が異なる場合がある。

# ２ 賃 金

1. 現金給与総額

現金給与総額は、調査産業計では 251,066 円、前年より 3,171 円減で、前年比 2.9％

減（指数換算、以下同様）となった。全国平均を 100 とした場合、青森県の水準は 80.0

（以下全国対比と表記）となった。

産業別に金額でみると、情報通信業が 465,435 円と最も高かったほか、次いで教育,

学習支援業が 432,634 円、金融業,保険業が 349,498 円と高かった。

また、宿泊業,飲食サービス業が 115,090 円で最も低かったほか、次いでサービス業

（他に分類されないもの）が 173,023 円、生活関連サービス業,娯楽業が 175,071 円と低かった。

全国対比が最も大きい産業は、教育,学習支援業が 113.9 で、次いで医療,福祉が 98.9、情報通信業が 96.2 となった。全国対比が最も小さい産業は、不動産業,物品賃貸業が

52.1 で、次いでサービス業（他に分類されないもの）が 66.9、学術研究,専門・技術サービス業が 67.2 となった。

1. 定期給与（きまって支給する給与）

定期給与は、調査産業計では 216,034 円（全国対比 83.3）、前年より 1,450 円減で、前年比 2.3％減となった。

産業別に金額でみると、情報通信業が 347,670 円と最も高かったほか、次いで教育,

学習支援業が 334,748 円、金融業,保険業が 276,983 円と高かった。

また、宿泊業,飲食サービス業が 111,292 円で最も低かったほか、次いでサービス業

（他に分類されないもの）が 159,184 円、生活関連サービス業,娯楽業が 161,513 円と低かった。

全国対比が最も大きい産業は、教育,学習支援業が 112.9 で、次いで医療,福祉が 97.2、宿泊業,飲食サービス業が 93.9 となった。全国対比が最も小さい産業は、不動産業,物 品賃貸業が 59.5 で、次いで学術研究,専門・技術サービス業が 69.6、サービス業（他に分類されないもの）が 71.3 となった。

表Ⅱ-2 給与の推移（事業所規模５人以上）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 区 分 | 現 金 給 | 与 総 額 | 全国=100 | 定 期 | 給 与 | 全国=100 | 特 別 | 給 与 | 全国=100 |
| 区 分 | 現 金 給 与 総 額 | 定 期 給 与 | 特 別 給 与 | 賃金水準（全国＝１００） | 青 森 県 | 全 国 | 青 森 県 | 全 国 | 青 森 県 | 全 国 |
| 青 森 県 | 全 国 | 青 森 県 | 全 国 | 青 森 県 | 全 国 | 給与総額 | 定期給与 | 特別給与 | 調 査 産 業 計建 設 業製 造 業情 報 通 信 業運 輸 業 , 郵 便 業卸 売 業 , 小 売 業金 融 業 , 保 険 業不動産業,物品賃貸業学術研究,専門・技術サービス業宿泊業,飲食サービス業生活関連サービス業,娯楽業教 育 , 学 習 支 援 業医 療 , 福 祉複合サービス 事業サービス業(他に分類されないもの) | 円251,066269,579259,571465,435264,406184,483349,498182,770304,805115,090175,071432,634290,224285,524173,023 | 円313,801380,141376,331483,730340,644267,524471,964350,747453,617126,673205,482379,962293,452376,252258,681 | 80.070.969.096.277.669.074.152.167.290.985.2113.998.975.966.9 | 円216,034241,083224,721347,670247,214165,355276,983169,444250,884111,292161,513334,748241,588226,383159,184 | 円259,244322,986301,322380,471288,762222,799358,421284,586360,256118,556187,848296,598248,570290,122223,289 | 83.374.674.691.485.674.277.359.569.693.986.0112.997.278.071.3 | 円35,03228,49634,850117,76517,19219,12872,51513,32653,9213,79813,55897,88648,63659,14113,839 | 円54,55757,15575,009103,25951,88244,725113,54366,16193,3618,11717,63483,36444,88286,13035,392 | 64.249.946.5114.033.142.863.920.157.846.876.9117.4108.468.739.1 |
| 平成１９年平成２０年平成２１年平成２２年平成２３年平成２４年平成２５年平成２６年平成２７年 | 円265,028270,324254,409259,231254,469253,142257,302254,237251,066 | 円330,313331,300315,294317,321316,792314,127314,054316,567313,801 | 円225,924227,746219,084221,080218,570217,881219,838217,484216,034 | 円269,508270,511262,357263,245262,373261,585260,353261,029259,244 | 円39,10442,57835,32538,15135,89935,26137,46436,75335,032 | 円60,80560,78952,93754,07654,41952,54253,70155,53854,557 | 80.281.680.781.780.380.681.980.380.0 | 83.884.283.584.083.383.384.483.383.3 | 64.370.066.770.666.067.169.866.264.2 |

表Ⅱ-3 産業別給与の比較（事業所規模５人以上）

1. 特別給与

(

)

特別給与は、調査産業計では 35,032 円（全国対比 64.2）、前年より 1,721 円減となった。

産業別に金額でみると、情報通信業が 117,765 円で最も高かったほか、次いで教育,学

習支援業が 97,886 円、金融業、保険業が 72,515 円と高かった。

また、宿泊業,飲食サービス業が 3,798 円で最も低かったほか、次いで不動産業,物品

賃貸業が 13,326 円、生活関連サービス業,娯楽業が 13,558 円と低かった。

全国対比が最も大きい産業は、教育,学習支援業が117.4 で、次いで情報通信業が114.0、医療,福祉が108.4 となった。全国対比が最も小さい産業は、不動産業,物品賃貸業が 20.1 で、次いで運輸業,郵便業が 33.1、サービス業（他に分類されないもの）が 39.1 となった。

図Ⅱ-1 産業別給与の全国対比（全国＝１００）（事業所規模５人以上）青森県

サービ

な スい 業も 他の に

分

類され

医 複

療 合

, サ

福 ー

祉 ビ

ス事業

教

育

,

学習支援業

ビ

ス業

・

技術

業ー

業門

楽サ

生

活

, 関娯連

宿

泊

業

,

飲食サー

ビス業

研

サ

ー究ビ , ス 専

学

術

不

動産業

,

物品賃貸業

調 建 製 情 運 卸 金査 設 造 報 輸 売 融産 業 業 通 業 業 業業 信 , , ,

計 業 郵 小 保便 売 険

業 業 業

140.0

120.0

100.0

80.0

60.0

40.0

20.0

0.0

％

現金給与

定期給与

特別給与

図Ⅱ-2 産業別給与の比較（事業所規模５人以上）青森県

※ 特別給与＋定期給与＝現金給与総額

サービ

な スい 業も 他の に分

類

され

医 複

療 合

, サ

福 ー

祉 ビ

ス事業

教

育

,

学習支援業

ビ

ス業

・

技術

業ー

業門

楽サ

生

活

, 関

娯連

宿

泊業

,

飲食サー

ビス業

研

サ

ー究ビ , ス 専

学

術

不

動産業

,

物品賃貸業

調 建 製 情 運 卸 金

査 設 造 報 輸 売 融産 業 業 通 業 業 業業 信 , , ,

計 業 郵 小 保

便 売 険

業 業 業

500

450

400

350

300

250

200

150

100

50

0

（千円）

特別給与

定期給与

(

)

1. 男女別給与

現金給与総額は、調査産業計では、男性は 311,014 円で前年（311,488 円）より 474

円減となり、女性は 190,777 円で前年（192,693 円）より 1,916 円減となった。男性

を 100 としたときの女性の水準（以下男性比と表記）は 61.3 となり、前年(61.9)より

0.6 ポイント減となった。（全国は男性比 51.9 で前年の 51.7 より 0.2 ポイント増） 産業別に金額でみると、男性は、金融業,保険業が 514,392 円で最も高かったほか、

次いで情報通信業が 509,817 円、教育,学習支援業が 495,905 円と高かった。女性は、教育,学習支援業が 391,644 円（男性比 79.0、全国 69.2）と最も高かったほか、次いで情報通信業が 344,667 円（男性比 67.6、全国 64.0）、医療,福祉が 252,386 円（男性比 61.1、全国 61.2）と高かった。

また、男性は、宿泊業, 飲食サービス業が 153,219 円で最も低かったほか、次いでサービス業（他に分類されないもの）が 221,615 円、不動産業,物品賃貸業が 240,626 円と低かった。女性は、宿泊業, 飲食サービス業が 90,553 円（男性比 59.1、全国 53.8） で最も低かったほか、次いでサービス業（他に分類されないもの）が 116,248 円（男性比 52.5、全国 54.1）、卸売業,小売業が 124,574 円（男性比 47.1、全国 43.8）と低かった。

男性比が最も大きい（男性と女性の給与差が小さい）産業は、教育,学習支援業が

79.0（全国 69.2）で、次いで情報通信業が 67.6（全国 64.0）、運輸業,郵便業が 62.7

（全国 55.0）となった。男性比が最も小さい（男性と女性の給与差が大きい）産業は、卸売業,小売業が 47.1（全国 43.8）で、次いで金融業,保険業が 47.7（全国 46.1）、製造業が 49.6（全国 48.2）となった。

表Ⅱ-4 産業別・男女別給与（事業所規模５人以上） 青森県

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | 現 金 給 | 与 総 額 | 女性の水準（男=100） | 定 期 | 給 与 | 女性の水準（男=100） | 特 別 | 給 | 与 | 女性の水準（男=100） |
| 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 |
|  | 円 | 円 |  | 円 | 円 |  | 円 | 円 |  |
| 調 査 産 業 計 | 311,014 | 190,777 | 61.3 | 267,683 | 164,091 | 61.3 | 43,331 | 26,686 | 61.6 |
| 建 設 業 | 288,547 | 148,817 | 51.6 | 257,524 | 136,408 | 53.0 | 31,023 | 12,409 | 40.0 |
| 製 造 業 | 330,239 | 163,821 | 49.6 | 281,104 | 148,326 | 52.8 | 49,135 | 15,495 | 31.5 |
| 情 報 通 信 業 | 509,817 | 344,667 | 67.6 | 378,585 | 263,546 | 69.6 | 131,232 | 81,121 | 61.8 |
| 運 輸 業 , 郵 便 業 | 273,808 | 171,646 | 62.7 | 256,613 | 154,490 | 60.2 | 17,195 | 17,156 | 99.8 |
| 卸 売 業 , 小 売 業 | 264,567 | 124,574 | 47.1 | 230,871 | 116,345 | 50.4 | 33,696 | 8,229 | 24.4 |
| 金 融 業 , 保 険 業 | 514,392 | 245,171 | 47.7 | 395,150 | 202,220 | 51.2 | 119,242 | 42,951 | 36.0 |
| 不動産業, 物品賃貸業 | 240,626 | 130,153 | 54.1 | 220,388 | 123,112 | 55.9 | 20,238 | 7,041 | 34.8 |
| 学術研究,専門・技術サービス業 | 393,086 | 202,340 | 51.5 | 317,655 | 173,384 | 54.6 | 75,431 | 28,956 | 38.4 |
| 宿泊業, 飲食サービス業 | 153,219 | 90,553 | 59.1 | 146,170 | 88,847 | 60.8 | 7,049 | 1,706 | 24.2 |
| 生活関連サービス業,娯楽業 | 242,794 | 133,547 | 55.0 | 219,673 | 125,852 | 57.3 | 23,121 | 7,695 | 33.3 |
| 教 育 , 学 習 支 援 業 | 495,905 | 391,644 | 79.0 | 381,590 | 304,402 | 79.8 | 114,315 | 87,242 | 76.3 |
| 医 療 , 福 祉 | 413,256 | 252,386 | 61.1 | 346,774 | 209,238 | 60.3 | 66,482 | 43,148 | 64.9 |
| 複 合 サ ー ビ ス 事 業 | 386,451 | 194,669 | 50.4 | 299,119 | 160,906 | 53.8 | 87,332 | 33,763 | 38.7 |
| サービ ス業(他に分類されないもの) | 221,615 | 116,248 | 52.5 | 201,771 | 109,425 | 54.2 | 19,844 | 6,823 | 34.4 |

表Ⅱ-5 産業別・男女別給与（事業所規模５人以上） 全国

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | 現 金 給 | 与 総 額 | 女性の水準（男=100） | 定 期 | 給 与 | 女性の水準（男=100） | 特 別 | 給 | 与 | 女性の水準（男=100） |
| 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 |
|  | 円 | 円 |  | 円 | 円 |  | 円 | 円 |  |
| 調 査 産 業 計 | 401,165 | 208,077 | 51.9 | 326,809 | 177,480 | 54.3 | 74,356 | 30,597 | 41.1 |
| 鉱 業 | 329,910 | 224,773 | 68.1 | 280,834 | 193,190 | 68.8 | 49,076 | 31,583 | 64.4 |
| 建 設 業 | 407,642 | 239,046 | 58.6 | 345,729 | 206,301 | 59.7 | 61,913 | 32,745 | 52.9 |
| 製 造 業 | 443,213 | 213,538 | 48.2 | 350,641 | 181,276 | 51.7 | 92,572 | 32,262 | 34.9 |
| 電 気 ・ ガ ス 業 | 577,476 | 375,393 | 65.0 | 472,118 | 305,688 | 64.7 | 105,358 | 69,705 | 66.2 |
| 情 報 通 信 業 | 533,776 | 341,715 | 64.0 | 417,646 | 274,981 | 65.8 | 116,130 | 66,734 | 57.5 |
| 運 輸 業 , 郵 便 業 | 373,408 | 205,279 | 55.0 | 315,914 | 176,583 | 55.9 | 57,494 | 28,696 | 49.9 |
| 卸 売 業 , 小 売 業 | 375,614 | 164,426 | 43.8 | 304,982 | 144,411 | 47.4 | 70,632 | 20,015 | 28.3 |
| 金 融 業 , 保 険 業 | 670,985 | 309,501 | 46.1 | 494,588 | 247,266 | 50.0 | 176,397 | 62,235 | 35.3 |
| 不動産業, 物品賃貸業 | 418,837 | 229,523 | 54.8 | 337,646 | 190,120 | 56.3 | 81,191 | 39,403 | 48.5 |
| 学術研究,専門・技術サービス業 | 528,221 | 288,228 | 54.6 | 415,139 | 238,586 | 57.5 | 113,082 | 49,642 | 43.9 |
| 宿泊業, 飲食サービス業 | 176,386 | 94,908 | 53.8 | 161,467 | 91,137 | 56.4 | 14,919 | 3,771 | 25.3 |
| 生活関連サービス業,娯楽業 | 265,073 | 163,424 | 61.7 | 237,853 | 152,556 | 64.1 | 27,220 | 10,868 | 39.9 |
| 教 育 , 学 習 支 援 業 | 453,796 | 313,869 | 69.2 | 350,745 | 248,128 | 70.7 | 103,051 | 65,741 | 63.8 |
| 医 療 , 福 祉 | 415,176 | 254,075 | 61.2 | 356,927 | 213,517 | 59.8 | 58,249 | 40,558 | 69.6 |
| 複 合 サ ー ビ ス 事 業 | 457,286 | 272,434 | 59.6 | 349,166 | 214,477 | 61.4 | 108,120 | 57,957 | 53.6 |
| サービ ス業(他に分類さ れないもの) | 318,716 | 172,408 | 54.1 | 270,089 | 156,036 | 57.8 | 48,627 | 16,372 | 33.7 |
|  | 図Ⅱ-3 産業別、男女別給与の比較（事業所規模５人以上）青森県 |  |

表Ⅱ-6 男女別現金給与総額の推移（事業所規模５人以上）

さ 業れ

ないもの

学習

業 ー 支

援業

業 ・

業 飲 楽 サ

食

ス 門

福祉

娯 連

ス ，

類 ス

，

，

に ー分 ビ

複合サービス事業

医療

男 女 男 女 男 女

他 サ

男 女

教育

ビ 生ス 活業 関

，

技 学術 術サ 研ー 究ビ 専

品 動賃 産貸 業業

不

物

金融業

保険業

卸売業

小売業

運輸業

郵便業

情報通信業

製造業

建設業

男 女

男 女

サ 宿ー 泊ビ 業

女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女

男

男 女

調査産業計

400

300

200

100

0

定期給与

500

特別給与

600

（千円）

(

)

,

,

,

,

,

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | 男 | 女 | 賃金水準（全国＝１００） | 女性の水準（男＝１００） |
| 青 森 県 | 全 国 | 青 森 県 | 全 国 | 男 | 女 | 青 森 県 | 全 国 |
|  | 円 | 円 | 円 | 円 |  |  |  |  |
| 平成１ ９ 年 | 325,058 | 419,651 | 197,632 | 209,932 | 77.5 | 94.1 | 60.8 | 50.0 |
| 平成２ ０ 年 | 333,424 | 420,142 | 194,542 | 211,291 | 79.4 | 92.1 | 58.3 | 50.3 |
| 平成２ １ 年 | 319,977 | 400,686 | 182,152 | 205,426 | 79.9 | 88.7 | 56.9 | 51.3 |
| 平成２ ２ 年 | 326,804 | 404,576 | 187,647 | 206,134 | 80.8 | 91.0 | 57.4 | 51.0 |
| 平成２ ３ 年 | 312,674 | 404,493 | 191,252 | 206,670 | 77.3 | 92.5 | 61.2 | 51.1 |
| 平成２ ４ 年 | 314,338 | 400,473 | 187,460 | 206,151 | 78.5 | 90.9 | 59.6 | 51.5 |
| 平成２ ５ 年 | 316,898 | 400,394 | 192,311 | 206,715 | 79.1 | 93.0 | 60.7 | 51.6 |
| 平成２ ６ 年 | 311,488 | 404,424 | 192,693 | 209,155 | 77.0 | 92.1 | 61.9 | 51.7 |
| 平成２ ７ 年 | 311,014 | 401,165 | 190,777 | 208,077 | 77.5 | 91.7 | 61.3 | 51.9 |

# ３ 労働時間と出勤日数

1. 労働時間

ア 総実労働時間

総実労働時間は、調査産業計では 154.6 時間、前年より 0.5 時間減で、前年比

1.2％減となり、全国の 144.5 時間より 10.1 時間長かった。

産業別では、運輸業,郵便業が 192.2 時間と最も長かったほか、次いで建設業が

169.7 時間、製造業が 166.8 時間と長かった。

また、宿泊業,飲食サービス業が 118.4 時間と最も短かったほか、次いで不動産

業,物品賃貸業が 140.7 時間、サービス業（他に分類されないもの）が 144.5 時間と短かった。

全国差が大きい産業は、教育,学習支援業が全国より 34.3 時間、運輸業,郵便業

が全国より 20.3 時間、それぞれ長かった。また、不動産業,物品賃貸業が全国より

12.6 時間短かった。

イ 所定内労働時間

所定内労働時間は、調査産業計では 143.1 時間、前年より 2.6 時間減で、前年比

2.0％減となり、全国の 133.5 時間より 9.6 時間長かった。

産業別では、建設業が 157.8 時間と最も長かったほか、次いで製造業が 152.9 時

間、運輸業,郵便業が 151.4 時間と長かった。

また、宿泊業,飲食サービス業が 112.4 時間と最も短かったほか、次いで不動産

業,物品賃貸業が 132.8 時間、教育,学習支援業が 135.2 時間と短かった。

全国差が大きい産業は、教育,学習支援業が全国より 16.9 時間、生活関連サー

ビス業,娯楽業が全国より 16.6 時間、それぞれ長かった。また、不動産業,物品賃

貸業が全国より 8.2 時間短かった。

ウ 所定外労働時間

所定外労働時間は、調査産業計では 11.5 時間、前年より 2.1 時間増で、前年比

11.6％増となり、全国の 11.0 時間より 0.5 時間長かった。

産業別では、運輸業,郵便業が 40.8 時間と最も長かったほか、次いで教育,学習

支援業が 25.3 時間、製造業が 13.9 時間と長かった。

また、医療,福祉が 3.3 時間で最も短かったほか、次いで生活関連サービス業,

娯楽業が 5.1 時間、複合サービス事業が 5.6 時間と短かった。

全国差が大きい産業は、教育,学習支援業が全国より 17.4 時間、運輸業,郵便業

が全国より 17.0 時間、それぞれ長かった。また、情報通信業が全国より 9.1 時間短かった。

表Ⅱ-7 労働時間数の推移（事業所規模５人以上）

分業類 さ れ な

いもの

ス 門

業

にス

他ビ

サー

複

合サービス事業

教 医

育 療

, ,

学 福

習 祉

支援業

生

活関連サービス業

,

娯楽業

宿

泊業

,

飲食サービス業

ー , ビ 専

サ 究

* 学技 術術 研

不

動産業

,

物品賃貸業

時間

200

180

160

140

120

100

80

60

40

20

0

調 建 製 情 運 卸 金査 設 造 報 輸 売 融産 業 業 通 業 業 業業 信 , , ,

計 業 郵 小 保便 売 険

業 業 業

(

)

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | 総実労働時間数 | 所定内労働時間数 | 所定外労働時間数 | 青森県－全国 |
| 青 森 県 | 全 国 | 青 森 県 | 全 国 | 青 森 県 | 全 国 | 総 実 | 所定内 | 所定外 |
| 実数 |  | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 |
| 平成１ ９年 | 157.5 | 150.7 | 147.3 | 139.7 | 10.2 | 11.0 | 6.8 | 7.6 | △ 0.8 |
| 平成２ ０年 | 155.0 | 149.3 | 145.4 | 138.6 | 9.6 | 10.7 | 5.7 | 6.8 | △ 1.1 |
| 平成２ １年 | 154.2 | 144.4 | 146.0 | 135.2 | 8.2 | 9.2 | 9.8 | 10.8 | △ 1.0 |
| 平成２ ２年 | 154.6 | 146.2 | 145.4 | 136.2 | 9.2 | 10.0 | 8.4 | 9.2 | △ 0.8 |
| 平成２ ３年 | 154.8 | 145.6 | 145.4 | 135.6 | 9.4 | 10.0 | 9.2 | 9.8 | △ 0.6 |
| 平成２ ４年 | 155.0 | 147.1 | 145.7 | 136.7 | 9.3 | 10.4 | 7.9 | 9.0 | △ 1.1 |
| 平成２ ５年 | 154.4 | 145.5 | 145.4 | 134.9 | 9.0 | 10.6 | 8.9 | 10.5 | △ 1.6 |
| 平成２ ６年 | 155.1 | 145.1 | 145.7 | 134.1 | 9.4 | 11.0 | 10.0 | 11.6 | △ 1.6 |
| 平成２ ７年 | 154.6 | 144.5 | 143.1 | 133.5 | 11.5 | 11.0 | 10.1 | 9.6 | 0.5 |

表Ⅱ-8 産業別月間労働時間の全国対比（事業所規模５人以上）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | 総実労働時間数 | 所定内労働時間数 | 所定外労働時間数 |
| 青森県 | 全国 | 青森-全国 | 青森県 | 全国 | 青森-全国 | 青森県 | 全国 | 青森-全国 |
|  | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 |
| 調 査 産 業 計 | 154.6 | 144.5 | 10.1 | 143.1 | 133.5 | 9.6 | 11.5 | 11.0 | 0.5 |
| 建 設 業 | 169.7 | 171.5 | △ 1.8 | 157.8 | 157.7 | 0.1 | 11.9 | 13.8 | △ 1.9 |
| 製 造 業 | 166.8 | 163.2 | 3.6 | 152.9 | 147.2 | 5.7 | 13.9 | 16.0 | △ 2.1 |
| 情 報 通 信 業 | 155.0 | 162.9 | △ 7.9 | 146.4 | 145.2 | 1.2 | 8.6 | 17.7 | △ 9.1 |
| 運 輸 業 , 郵 便 業 | 192.2 | 171.9 | 20.3 | 151.4 | 148.1 | 3.3 | 40.8 | 23.8 | 17.0 |
| 卸 売 業 , 小 売 業 | 149.6 | 136.7 | 12.9 | 142.4 | 129.4 | 13.0 | 7.2 | 7.3 | △ 0.1 |
| 金 融 業 , 保 険 業 | 145.6 | 147.7 | △ 2.1 | 138.9 | 135.9 | 3.0 | 6.7 | 11.8 | △ 5.1 |
| 不動産業, 物品賃貸業 | 140.7 | 153.3 | △ 12.6 | 132.8 | 141.0 | △ 8.2 | 7.9 | 12.3 | △ 4.4 |
| 学術研究,専門・技術サービス業 | 157.7 | 155.0 | 2.7 | 147.8 | 141.5 | 6.3 | 9.9 | 13.5 | △ 3.6 |
| 宿泊業, 飲食サービス業 | 118.4 | 103.1 | 15.3 | 112.4 | 97.4 | 15.0 | 6.0 | 5.7 | 0.3 |
| 生活関連サービス業,娯楽業 | 151.0 | 136.7 | 14.3 | 145.9 | 129.3 | 16.6 | 5.1 | 7.4 | △ 2.3 |
| 教 育 , 学 習 支 援 業 | 160.5 | 126.2 | 34.3 | 135.2 | 118.3 | 16.9 | 25.3 | 7.9 | 17.4 |
| 医 療 , 福 祉 | 145.8 | 135.4 | 10.4 | 142.5 | 130.3 | 12.2 | 3.3 | 5.1 | △ 1.8 |
| 複 合 サ ー ビ ス 事 業 | 155.5 | 150.6 | 4.9 | 149.9 | 142.8 | 7.1 | 5.6 | 7.8 | △ 2.2 |
| サービ ス業（ 他に分類されないもの） | 144.5 | 144.6 | △ 0.1 | 135.5 | 133.2 | 2.3 | 9.0 | 11.4 | △ 2.4 |

図Ⅱ-4 総実労働時間数の産業別比較（事業所規模 5 人以上）青森県

1. 出勤日数

出勤日数は、調査産業計では 20.3 日で、前年より 0.1 日減となり、全国の 18.7 日

より 1.6 日多かった。

産業別では、生活関連サービス業,娯楽業が 21.8 日（全国 18.6 日）と最も多かっ

たほか、次いで建設業と運輸業,郵便業が 21.6 日（それぞれ全国 20.9 日、20.1 日） と多かった。

また、宿泊業,飲食サービス業が 18.0 日（全国 15.8 日）と最も少なかったほか、

次いで金融業,保険業が 19.1 日（全国 18.6 日）、教育,学習支援業が 19.3 日（全国

16.8 日）と少なかった。

表Ⅱ-9 出勤日数の推移（事業所規模５人以上）

表Ⅱ-10 産業別月出勤日数の動き(事業所規模5人以上)

サ他ーにビ分ス類業されな

いもの

娯

楽

業

教 医 複

育 療 合

, , サ

学 福 ー

習 祉 ビ

支 ス

援 事

業 業

生

活関連サービス業

,

宿泊業

,

飲食サ

ー

ビス業

ス 門

業

ー , ビ 専

サ 究

* 学技 術術 研

不

動産業

,

物品賃貸業

調 建 製 情 運 卸 金

査 設 造 報 輸 売 融産 業 業 通 業 業 業業 信 , , ,

計 業 郵 小 保便 売 険

業 業 業

25

20

15

10

5

0

日

(

)

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | 出勤日数 | 区 分 | 青 森 | 県 | 全 | 国 |
| 出勤日数 | 前年増減差 | 出勤日数 | 前年増減差 |
| 青 森 県 | 全 国 | 青森－全国 |
| 実数 |  | 日 | 日 | 日 | 調 査 産 業 計 | 日20.3 | 日△ 0.1 | 日18.7 | △ | 日0.1 |
| 平成１ ９ 年 | 20.8 | 19.4 | 1.4 | 建 設 業 | 21.6 | △ 0.7 | 20.9 | △ | 0.3 |
| 平成２ ０ 年 | 20.5 | 19.3 | 1.2 | 製 造 業情 報 通 信 業 | 20.519.8 | 0.1△ 0.3 | 19.519.2 |  | 0.00.1 |
| 平成２ １ 年平成２ ２ 年 | 20.420.6 | 18.919.0 | 1.51.6 | 運 輸 業 , 郵 便 業卸 売 業 , 小 売 業金 融 業 , 保 険 業 | 21.621.019.1 | 1.20.3△ 0.8 | 20.118.918.6 | △△ | 0.10.10.0 |
| 平成２ ３ 年 | 20.5 | 19.0 | 1.5 | 不動産業, 物品賃貸業学術研究,専門・技術サービス業 | 20.019.5 | △ 1.81.2 | 19.218.9 | △△ | 0.20.2 |
| 平成２ ４ 年 | 20.5 | 19.1 | 1.4 | 宿泊業,飲食サービス業 | 18.0 | △ 1.1 | 15.8 | △ | 0.1 |
| 平成２ ５ 年 | 20.3 | 18.9 | 1.4 | 生活関連サービス業,娯楽業教 育 , 学 習 支 援 業 | 21.819.3 | 0.60.3 | 18.616.8 | △△ | 0.10.3 |
| 平成２ ６ 年 | 20.4 | 18.8 | 1.6 | 医 療 , 福 祉 | 19.8 | △ 0.4 | 18.3 | △ | 0.1 |
| 平成２ ７ 年 | 20.3 | 18.7 | 1.6 | 複 合 サ ー ビ ス 事業サービ ス業(他に分類されないもの) | 20.119.8 | 0.5△ 0.6 | 19.018.9 |  | 0.10.1 |

図Ⅱ-5 出勤日数の産業別比較（事業所規模 5 人以上）青森県

1. 男女別労働時間

いもの

・

ス

門

業

な 業

れ

ビ 、

専

他 サに ー分

類 ビ

さ ス

複

合サービス業

医

療

,

福祉

育

学習支援業

楽 活業 関

連

サービス業

究

業

娯 生 教

宿泊業

飲食サービス業

物 不 技 学品 動 術 術賃 産 サ 研貸 業 ー

金

融業

,

保険業

卸

売業

,

小売業

運

輸業

,

郵便業

調 建 製 情

査 設 造 報

産 業 業 通

業 信

計 業

男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女

200

180

160

140

120

100

80

時間

(

)

,

,

,

,

総実労働時間は、調査産業計では、男性は 170.2 時間で前年（169.0 時間）より

1.2 時間増となり、女性は 138.9 時間で前年（140.3 時間）より 1.4 時間減となっ

た。男性比は 81.6 となり、前年（83.0）より 1.4 ポイント減（全国は男性比 77.7 で前年と変わらず）となった。

産業別にみると、男性は、運輸業,郵便業が 196.4 時間と最も長かったほか、次い

で教育,学習支援業が 181.8 時間、建設業が 175.9 時間と長かった。女性は、製造業

が 155.7 時間（男性比 88.9）と最も長かったほか、次いで複合サービス事業が 152.2 時間（男性比 95.6）、情報通信業が 150.5 時間（男性比 96.0）と長かった。

また、男性は、医療,福祉が 134.7 時間と最も短かったほか、次いで宿泊業,飲食サ

ービス業が 137.6 時間、金融業,保険業が 156.6 時間と短かった。女性は、宿泊業,飲食サービス業が 106.0 時間（男性比 77.0）と最も短かったほか、次いで、サービス業（他に分類されないもの）が 122.6 時間（男性比 75.1）、不動産業,物品賃貸業が

123.8 時間（男性比 77.7）と短かった。

表Ⅱ-11 産業及び男女別総実労働時間（事業所規模５人以上）

|  |  |
| --- | --- |
| 区 分 | 総 実 労 働 時 間 |
| 青森県 | 女性の水準（男=100） | 全国 | 女性の水準（男=100） |
| 男 | 女 | 男 | 女 |
|  | 時間 | 時間 |  | 時間 | 時間 |  |
| 調 査 産 業 計 | 170.2 | 138.9 | 81.6 | 160.7 | 124.8 | 77.7 |
| 建 設 業 | 175.9 | 130.6 | 74.2 | 176.5 | 146.2 | 82.8 |
| 製 造 業 | 175.1 | 155.7 | 88.9 | 171.1 | 143.9 | 84.1 |
| 情 報 通 信 業 | 156.7 | 150.5 | 96.0 | 167.1 | 150.7 | 90.2 |
| 運 輸 業 , 郵 便 業 | 196.4 | 150.3 | 76.5 | 180.9 | 134.8 | 74.5 |
| 卸 売 業 , 小 売 業 | 172.6 | 132.4 | 76.7 | 155.8 | 118.4 | 76.0 |
| 金 融 業 , 保 険 業 | 156.6 | 138.8 | 88.6 | 162.4 | 135.8 | 83.6 |
| 不動産業, 物品賃 貸業 | 159.3 | 123.8 | 77.7 | 164.2 | 133.9 | 81.5 |
| 学術研究,専門・技術サービス業 | 168.1 | 145.6 | 86.6 | 162.4 | 138.4 | 85.2 |
| 宿泊業, 飲食サービス業 | 137.6 | 106.0 | 77.0 | 123.7 | 89.9 | 72.7 |
| 生活関連サービス業,娯楽業 | 170.8 | 138.8 | 81.3 | 150.3 | 127.1 | 84.6 |
| 教 育 , 学 習 支 援 業 | 181.8 | 146.9 | 80.8 | 131.4 | 121.5 | 92.5 |
| 医 療 , 福 祉 | 134.7 | 149.2 | 110.8 | 144.5 | 132.5 | 91.7 |
| 複 合 サ ー ビ ス 事 業 | 159.2 | 152.2 | 95.6 | 158.4 | 140.6 | 88.8 |
| サービ ス業 ( 他 に 分 類さ れな いも の) | 163.3 | 122.6 | 75.1 | 159.5 | 123.4 | 77.4 |

図Ⅱ-6 産業及び男女別の総実労働時間比較（事業所規模５人以上）青森県

# ４ 常用労働者の動き

1. 雇用について

常用労働者数は、調査産業計では 394,646 人（男 197,932 人、女 196,714 人）で、前年（387,624 人）より 7,022 人増、前年比 1.9％増（全国は 2.1％増）となった。

産業別では、卸売業,小売業が 77,146 人（全産業に占める割合 19.5％、全国

18.4％）と最も多かったほか、次いで医療,福祉が 69,512 人（同 17.6％、全国

13.5％）、製造業が 48,876 人（同 12.4％、全国 16.8％）と多かった。

また、不動産業,物品賃貸業が 2,356 人（同 0.6％、全国 1.5％）と最も少なかったほか、次いで複合サービス事業が 5,118 人（同 1.3％、全国 0.7％）、情報通信業が

5,304 人（同 1.3％、全国 3.1％）と少なかった。

男女別構成比をみると、男性の占める割合が最も高い産業は、運輸業,郵便業が90.8％（全国 80.5％）で、次いで建設業が 86.4％（全国 83.7％）、情報通信業が

73.1％（全国 73.9％）と高かった。

また、女性の占める割合が最も高い産業は、医療,福祉が 76.5％（全国 75.6％）、次いで生活関連サービス業,娯楽業が 61.9％（全国 58.6％）、金融業,保険業が 61.2％（全国 55.1％）と高かった。

表Ⅱ-12 産業別・男女別常用労働者数及び産業別・男女別構成比（事業所規模５人以上） 青森県

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 常用労働者数（人） | 産業別構成比（％） | 男女別構成比（％） |
| 総数 | 男 | 女 | 総数 | 男 | 女 | 男 | 女 |
| 調 査 産 業 計 | 394,646 | 197,932 | 196,714 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 50.2 | 49.8 |
| 建 設 業 | 37,589 | 32,483 | 5,107 | 9.5 | 16.4 | 2.6 | 86.4 | 13.6 |
| 製 造 業 | 48,876 | 28,125 | 20,752 | 12.4 | 14.2 | 10.5 | 57.5 | 42.5 |
| 情 報 通 信 業 | 5,304 | 3,877 | 1,426 | 1.3 | 2.0 | 0.7 | 73.1 | 26.9 |
| 運 輸 業 , 郵 便 業 | 30,613 | 27,789 | 2,824 | 7.8 | 14.0 | 1.4 | 90.8 | 9.2 |
| 卸 売 業 , 小 売 業 | 77,146 | 33,033 | 44,112 | 19.5 | 16.7 | 22.4 | 42.8 | 57.2 |
| 金 融 業 , 保 険 業 | 13,865 | 5,378 | 8,487 | 3.5 | 2.7 | 4.3 | 38.8 | 61.2 |
| 不動産業,物品賃貸業 | 2,356 | 1,127 | 1,229 | 0.6 | 0.6 | 0.6 | 47.8 | 52.2 |
| 学術研究,専門・技術サービス業 | 6,372 | 3,427 | 2,946 | 1.6 | 1.7 | 1.5 | 53.8 | 46.2 |
| 宿泊業,飲食サービス業 | 27,112 | 10,651 | 16,461 | 6.9 | 5.4 | 8.4 | 39.3 | 60.7 |
| 生活関連サービス業,娯楽業 | 14,599 | 5,564 | 9,036 | 3.7 | 2.8 | 4.6 | 38.1 | 61.9 |
| 教 育 , 学 習 支 援 業 | 24,246 | 9,544 | 14,701 | 6.1 | 4.8 | 7.5 | 39.4 | 60.6 |
| 医 療 , 福 祉 | 69,512 | 16,352 | 53,160 | 17.6 | 8.3 | 27.0 | 23.5 | 76.5 |
| 複 合 サ ー ビ ス 事 業 | 5,118 | 2,425 | 2,693 | 1.3 | 1.2 | 1.4 | 47.4 | 52.6 |
| サービ ス業（他に分類されないもの） | 28,718 | 15,489 | 13,230 | 7.3 | 7.8 | 6.7 | 53.9 | 46.1 |

表Ⅱ-13 産業別・男女別常用労働者数及び産業別・男女別構成比（事業所規模５人以上） 全国

％

90.0

80.0

70.0

60.0

50.0

40.0

30.0

20.0

10.0

0.0

調 建 製 情 運 卸 金 不

* 学

宿

生 教 医 複 他 サ

にー分ビ

計

業 郵 小 保

便 売 険

業 業 業

,

物品賃貸業

ー究

飲

食サービ

ス業

娯

類ス

楽サ

習

支援業

祉

さ

業

ス 専

ビ

,

業 ビ

ー

業

門

ス

業

ビ

ス事業

れないも

の

(

)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | 常用労働者数（千人） | 産業別構成比（％） | 男女別構成比（％） |
| 総数 | 男 | 女 | 総数 | 男 | 女 | 男 | 女 |
| 調 査 産 業 計 | 47,770 | 26,151 | 21,618 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 54.7 | 45.3 |
| 鉱 業 | 22 | 19 | 3 | 0.0 | 0.1 | 0.0 | 86.4 | 13.6 |
| 建 設 業 | 2,811 | 2,352 | 459 | 5.9 | 9.0 | 2.1 | 83.7 | 16.3 |
| 製 造 業 | 8,022 | 5,685 | 2,337 | 16.8 | 21.7 | 10.8 | 70.9 | 29.1 |
| 電 気 ・ ガ ス 業 | 279 | 241 | 38 | 0.6 | 0.9 | 0.2 | 86.4 | 13.6 |
| 情 報 通 信 業 | 1,485 | 1,098 | 387 | 3.1 | 4.2 | 1.8 | 73.9 | 26.1 |
| 運 輸 業 , 郵 便 業 | 3,299 | 2,655 | 644 | 6.9 | 10.2 | 3.0 | 80.5 | 19.5 |
| 卸 売 業 , 小 売 業 | 8,797 | 4,294 | 4,503 | 18.4 | 16.4 | 20.8 | 48.8 | 51.2 |
| 金 融 業 , 保 険 業 | 1,423 | 639 | 784 | 3.0 | 2.4 | 3.6 | 44.9 | 55.1 |
| 不動産業,物品賃貸業 | 713 | 457 | 257 | 1.5 | 1.7 | 1.2 | 64.1 | 36.0 |
| 学術研究,専門・技術サービス業 | 1,356 | 934 | 422 | 2.8 | 3.6 | 2.0 | 68.9 | 31.1 |
| 宿泊業,飲食サービス業 | 4,391 | 1,712 | 2,679 | 9.2 | 6.5 | 12.4 | 39.0 | 61.0 |
| 生活関連サービス業,娯楽業 | 1,714 | 709 | 1,005 | 3.6 | 2.7 | 4.6 | 41.4 | 58.6 |
| 教 育 , 学 習支 援業 | 2,937 | 1,387 | 1,550 | 6.1 | 5.3 | 7.2 | 47.2 | 52.8 |
| 医 療 , 福 祉 | 6,447 | 1,576 | 4,871 | 13.5 | 6.0 | 22.5 | 24.4 | 75.6 |
| 複合サービス事業 | 337 | 189 | 148 | 0.7 | 0.7 | 0.7 | 56.1 | 43.9 |
| サービス業(他に分類されないもの) | 3,736 | 2,203 | 1,533 | 7.8 | 8.4 | 7.1 | 59.0 | 41.0 |

図Ⅱ-7 常用労働者の産業別女性の割合（事業所規模 5 人以上）青森県

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 査 | 設 | 造 | 報 | 輸 | 売 | 融 | 動 | 技術 | 泊 | 活 | 育 | 療 | 合 |
| 産 | 業 | 業 | 通 | 業 | 業 | 業 | 産 | 術 | 業 | 関 | , | , | サ |
| 業 |  |  | 信 | , | , | , | 業 | サ研 | , | , 連 | 学 | 福 | ー |

図Ⅱ-8 常用労働者の産業別構成比（総数）（事業所規模 5 人以上）青森県

不動産業,物品賃貸業0.6%

金融業,保険業

3.5%

学術研究,専門・技術サービス業

1.6%

卸売業,小売業19.5%

宿泊業,飲食サービス業6.9%

運輸業,郵便業

7.8%

生活関連サービス業,

娯楽業3.7%

情報通信業1.3%

医療,福祉17.6%

製造業12.4%

教育,学習支援業6.1%

複合サービス事業1.3%

建設業9.5%

サービス業(他に分類

されないもの) 7.3%

その他

0.8%

図Ⅱ-9 常用労働者の産業別構成比（男）（事業所規模 5 人以上）青森県

複合サービス事業1.2%

金融業,保険業2.7%

卸売業,小売業16.7%

運輸業,郵便業

14.0%

不動産業,物品賃貸業0.6%

情報通信業

2.0%

学術研究,専門・技術

サービス業

1.7%

製造業14.2%

宿泊業,飲食サービス業5.4%

建設業16.4%

医療,福祉

8.3%

生活関連サービス業,

娯楽業2.8%

その他1.3%

教育,学習支援業4.8%

サービス業(他に分類されないもの) 7.8%

図Ⅱ-10 常用労働者の産業別構成比（女）（事業所規模 5 人以上）青森県

宿泊業,飲食サービス業

8.4%

学術研究,専門・技術サービス業

1.5%

生活関連サービス業,

娯楽業

4.6%

不動産業,物品賃貸業0.6%

教育,学習支援業7.5%

金融業,保険業4.3%

卸売業,小売業22.4%

医療,福祉27.0%

運輸業,郵便業1.4%

複合サービス事業1.4%

情報通信業0.7%

サービス業（他に分類されないもの）

6.7%

建設業2.6%

その他0.3%

製造業10.5%

1. 労働異動について

常用労働者の異動状況をみると、調査産業計では、入職率は 2.11％（全国

2.14％）で、前年（1.98％）より 0.13 ポイント増、離職率は 1.90％（全国 2.03％）で、前年（1.80％）より 0.10 ポイント増となり、入職率が離職率を 0.21 ポイント

（全国は 0.11 ポイント）上回った。

産業別にみると、入職率では、宿泊業,飲食サービス業が 3.71％（全国 4.32％）と最も高く、次いで生活関連サービス業,娯楽業が 3.34％（全国 2.89％）、学術研究,専門・技術サービス業が 2.73％（全国 1.58％）と高かった。離職率では、宿泊業,飲食サービス業が 3.95％（全国 4.16％）と最も高く、次いで学術研究,専門・技術サービス業が 2.88％（全国 1.43％）、不動産業,物品賃貸業が 2.84％（全国 2.13％）と高かった。

また、入職率と離職率の差を比較すると、入職率が離職率を上回った産業では、生活関連サービス業,娯楽業が 1.31 ポイント（全国は離職率が 0.01 ポイント上回る）

と最も高かったほか、次いで建設業と卸売業,小売業が 0.50 ポイント（全国は両業種

とも 0.06 ポイント）上回った。離職率が入職率を上回った産業では、運輸業,郵便業

が 0.43 ポイント（全国は入職率が 0.21 ポイント上回る）と最も高かったほか、次い

で複合サービス事業が 0.35 ポイント（全国は入職率が 0.13 ポイント上回る）、不動

産業,物品賃貸業が 0.30 ポイント（全国は入職率が 0.03 ポイント上回る）上回った。

月別にみると、入職率では 4 月が 6.52％と最も高く、2 月が 1.16％と最も低くなっており、離職率では 4 月が 4.52％と最も高く、11 月が 1.23％と最も低かった。また、入職率と離職率の差を比較すると、入職率が離職率を上回った月では、4 月の

2.00 ポイントが最も高く、離職率が入職率を上回った月では、2 月の 0.75 ポイントが最も高かった。

表Ⅱ-14 雇用及び労働異動率（事業所規模５人以上）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | 入 職 | 率 | 離 職 | 率 | 入職率－離職率 |
| 青 森 県 | 全 国 | 青 森 県 | 全 国 | 青 森 県 | 全 国 |
|  | ％ | ％ | ％ | ％ | ﾎﾟｲﾝﾄ | ﾎﾟｲﾝﾄ |
| 調 査 産 業 計 | 2.11 | 2.14 | 1.90 | 2.03 | 0.21 | 0.11 |
| 建 設 業 | 1.83 | 1.37 | 1.33 | 1.31 | 0.50 | 0.06 |
| 製 造 業 | 0.98 | 1.21 | 1.04 | 1.18 | △ 0.06 | 0.03 |
| 情 報 通 信 業 | 0.34 | 1.74 | 0.55 | 1.70 | △ 0.21 | 0.04 |
| 運 輸 業 , 郵 便 業 | 1.25 | 1.76 | 1.68 | 1.55 | △ 0.43 | 0.21 |
| 卸 売 業 , 小 売 業 | 2.20 | 2.11 | 1.70 | 2.05 | 0.50 | 0.06 |
| 金 融 業 , 保 険 業 | 1.74 | 1.80 | 1.64 | 1.74 | 0.10 | 0.06 |
| 不動産業,物品賃貸業 | 2.54 | 2.16 | 2.84 | 2.13 | △ 0.30 | 0.03 |
| 学術研究,専門・技術サービス業 | 2.73 | 1.58 | 2.88 | 1.43 | △ 0.15 | 0.15 |
| 宿泊業,飲食サービス業 | 3.71 | 4.32 | 3.95 | 4.16 | △ 0.24 | 0.16 |
| 生活関連サービス業,娯楽業 | 3.34 | 2.89 | 2.03 | 2.90 | 1.31 | △ 0.01 |
| 教 育 , 学 習 支 援 業 | 2.49 | 2.94 | 2.12 | 2.62 | 0.37 | 0.32 |
| 医 療 , 福 祉 | 2.54 | 2.01 | 2.21 | 1.82 | 0.33 | 0.19 |
| 複 合 サ ー ビ ス 事 業 | 1.13 | 1.94 | 1.48 | 1.81 | △ 0.35 | 0.13 |
| サービ ス業（他に分類されないもの） | 1.98 | 2.43 | 1.91 | 2.34 | 0.07 | 0.09 |

注） 入（離）職率＝当月入（離）職者数÷前月末労働者数×１００

図Ⅱ-11 １年間の労働異動率の推移（事業所規模５人以上、調査産業計）青森県

１月 ２月 ３月 ４月 ５月 ６月 ７月 ８月 ９月 10月 11月 12月

-2.0

**-0.75**

**-0.49**

-1.0

**-0.17**

**0.07**

**-0.03**

**0.12**

**-0.10**

**0.41**

**0.32**

**0.08**

0.0

1.39

1.23

**1.07**

1.43

1.16

1.74

1.62

1.59

1.45

1.34

1.0

1.93 **2.00**

1.56

1.30

1.85

1.65

1.51

1.44

1.71

2.0

1.77

2.15

1.91

2.42

3.0

2.92

4.0

入職率

離職率

入職率－離職率

4.52

6.0

5.0

6.52

7.0

％

・ポイント

1. 就業形態別の動きについて

常用労働者に占めるパートタイム労働者の割合は、調査産業計では 25.70％で、前年（25.60％）より 0.10 ポイント増（全国 30.48％、前年（29.82％）より 0.66 ポイント増）となった。

産業別では、宿泊業,飲食サービス業が 70.10％（全国 76.80％）で最も高かったほか、次いで卸売業,小売業が 47.10％（全国 44.03％）、生活関連サービス業,娯楽業が 40.80％（全国 47.95％）と高かった。

また、情報通信業が 1.00％（全国 4.70％）と最も低かったほか、次いで建設業が 4.00％（全国 5.65％）、複合サービス事業が 6.30％（全国 13.68％）と低かった。

％ 35

30

25

20

15

18年 19年 20年 21年 22年 23年 24年 25年 26年 27年

青森県

全国

図Ⅱ-12 パートタイム労働者比率の推移（事業所規模 5 人以上）青森県

|  |
| --- |
| 29.44 29.82 30.4828.19 28.77 |
| 27.32 27.8325.47 26.11 26.11 |
| **21.5** | **22.6** | **22.9** | **22.4** | **24.1** | **23.3** | **25.2** | **25.4** | **25.6** | **25.7** |
|  |

表Ⅱ-15 パートタイム労働者比率 （事業所規模５人以上）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 青森県 | 全国 |
| 比率 | 前年差 | 比率 | 前年差 |
|  | ％ | ﾎﾟｲﾝﾄ | ％ | ﾎﾟｲﾝﾄ |
| 調 査 産 業 計 | 25.70 | 0.10 | 30.48 | 0.66 |
| 建 設 業 | 4.00 | 0.80 | 5.65 | 0.05 |
| 製 造 業 | 11.70 | △ 1.60 | 14.26 | 0.51 |
| 情 報 通 信 業 | 1.00 | △ 18.10 | 4.70 | △ 0.90 |
| 運 輸 業 , 郵 便 業 | 13.20 | △ 0.90 | 18.78 | △ 0.52 |
| 卸 売 業 , 小 売 業 | 47.10 | 3.80 | 44.03 | 1.85 |
| 金 融 業 , 保 険 業 | 9.30 | 2.00 | 12.35 | △ 0.98 |
| 不動産業,物品賃貸業 | 39.20 | 30.30 | 24.36 | 2.86 |
| 学術研究,専門・技術サービス業 | 18.00 | △ 13.20 | 11.22 | 1.43 |
| 宿泊業,飲食サービス業 | 70.10 | △ 1.50 | 76.80 | 0.70 |
| 生活関連サービス業,娯楽業 | 40.80 | 4.30 | 47.95 | 2.32 |
| 教育 , 学 習支 援業 | 12.30 | 2.00 | 29.93 | 1.39 |
| 医 療 , 福 祉 | 19.20 | 1.50 | 30.34 | 0.64 |
| 複合サービス 事業 | 6.30 | 2.60 | 13.68 | △ 0.66 |
| サービス業(他に分類されないもの) | 30.70 | △ 8.80 | 29.57 | △ 2.55 |

表Ⅱ-16 参考：就業形態別の比較（調査産業計、事業所規模５人以上）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 区分 | 現金給与総額 | 定期給与 | 特別給与 | 出勤日数 | 総実労働時間 | 所定内労働時間 | 所定外労働時間 | 常用労働者数 |
| 青森県 | — 般 労 働 者 | 円304,987 | 円259,008 | 円45,979 | 日21.2 | 時間171.6 | 時間157.2 | 時間14.4 | 人293,053 |
| パートタイム労働者 | 95,424 | 91,990 | 3,434 | 17.9 | 105.4 | 102.1 | 3.3 | 101,593 |
| 全国 | — 般 労 働 者 | 円408,433 | 円331,057 | 円77,376 | 日20.2 | 時間168.8 | 時間154.3 | 時間14.5 | 千人33,209 |
| パートタイム労働者 | 97,803 | 95,330 | 2,473 | 15.3 | 89.0 | 86.1 | 2.9 | 14,561 |